

桶川市老人福祉センターだより

☆第21号☆ 発行日：令和2年8月1日

発行機関
桶川市社会福祉協議会
(桶川市老人福祉センター)
所在地
桶川市末広2-8-29
電話番号
728-1122

長らくお待たせしました！
新型コロナウイルス対策をしながら開館をしますので、
皆様のご協力をお願いいたします(^^) /



～退任挨拶～

佐藤 友一前館長からのメッセージです。

昨年4月から老人福祉センター館長として、1年間務めさせていただきました。

5年ぶりの現場でしたが、老人福祉センターの利用者の皆さんに支えていただき、どうにか務めることができました。

あらためて、皆さんに感謝申し上げます。

今後、私自身のライフワークとして「思いやる心」を大切に、また「思われる心」に感謝し、ボランティア活動を続けていきたいと思っております。

今後とも、老人福祉センターをご利用の皆さんも、職員も、互いに「今日も来て良かった」、「来ていただいて良かった」と思っていただけ楽しい環境づくりをお願いし、退任の挨拶といたします。

ありがとうございました。

～着任挨拶～

春の訪れとともに、年度替わりの季節を迎え、このたび老人福祉センター館長に就任いたしました佐藤正義でございます。

本来であれば、4月1日から皆様方をお迎えいたすべきところでしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、臨時休館期間が延長され、このタイミングになってしまい、大変申し訳ございません。

ご利用の皆様喜んでいただけるセンターを目指し、努力してまいりますので、引き続き、センターの運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

高野職員と榎川職員が3月31日で退職をしました。
以下、高野職員と榎川職員からのメッセージです！

～高野職員から～

皆さんのおかげで楽しい時間が過ごせました。いつも、ありがとうございました。これからもお元気でお過ごしください。

～榎川職員から～

五年間ありがとうございました。なんやかんやうるさいことを言って申し訳ございませんでした。これからは一利用者として、皆さんと一緒に楽しい老人福祉センターにしていけたらと思います。ありがとうございました。

★職員挨拶★

令和2年度から新たに下机職員と田丸職員が入職しました。
よろしくお願いいたします🍀

みなさんと楽しく過ごしていきたい
と思います。
☆齋藤☆

お体に気を付けてお過ごし
ください！
☆岸本☆

今年も笑顔で健やかな毎日を過
しましょう。
☆小高☆

健康に気を付けて楽しい毎日を過
しましょう。
☆新井☆

皆さんと仲良くなりたいです。よろ
しくお願いいたします。
☆下机☆

一日でも早くコロナが終息し、
みなさんが毎日、安心して過ごせ
ますようお願いしています。
☆田丸☆

☆新型コロナウイルス対策について☆

老人福祉センターでは、新型コロナウイルス対策のため、アルコール消毒液の設置や換気等を実施しております。センターをご利用いただく皆様もマスク着用や体調不良時のご利用は控えていただきますようお願い申し上げます。



☆令和元年度利用者数報告☆



令和元年度の利用者数は「59,459名」でした。老人福祉センター内の修繕のための代替施設利用や新型コロナウイルス対策による休館については、皆様にご不便をおかけしました。

今年度も皆様が楽しく老人福祉センターで過ごしていただけますよう職員一同努めてまいりますので、よろしくお願いいたします(^^)/

☆お汁粉振舞い☆

1月10日(金)に、お汁粉振舞いを実施いたしました！
無病息災を祈りましょう！



☆老人福祉センター・児童館合同事業 卓球大会☆

1月11日(土)に老人福祉センター・児童館卓球大会を開催しました。老人福祉センターから7名が参加しました。子どもたちと体を動かし、楽しい時間を過ごせました(#^^#)



老人福祉センター参加者 優勝者

宮崎 安子 様



☆新春カラオケ発表会☆

1月29日(水)新春カラオケ発表会を開催しました(^^♪

44名の方々にご参加いただきました。
ありがとうございました！



☆餅つき☆

2月1日(土)児童館の餅つき事業に老人福祉センター利用者がボランティアとして協力をしました！ご協力いただいた皆様ありがとうございました☆

☆工場見学☆

1月30日(木)2月13日(木)工場見学を実施しました。行先は、ガトーフェスタ・ハラダです。有名なラスクの製造過程を知ることができました(*^^*)

☆歴史講演会☆

2月4日(火) 講談師の外川 澄輝様による歴史講演会を開催しました。

内容は『大坂城落城・淀殿と真田幸村の死闘』についてです。ためになる歴史が分かりました。



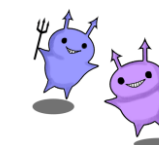
☆肺炎に気をつけましょう☆

担当:福本保健師

2018年の調査によると、日本では、肺炎により年間7万6千人が亡くなり、死亡原因の第4位を占めています。また亡くなる方の多くが65歳以上の方です。かぜやインフルエンザに続いて肺炎を起こすケースがよく見られます。それから誤嚥性肺炎も高齢者に多く見られます。これは、飲食物や唾液などが誤って気管に入り、それらに含まれている細菌が肺に感染するものです。

肺炎を予防するには、以下のことを心掛けましょう。

- 1 睡眠を十分にとる。
- 2 過労や不規則な生活を避ける。
- 3 きちんと食事をとって栄養状態をよく保つ。
- 4 無理のない範囲で体を動かす。
- 5 かぜやインフルエンザを予防する。



流行期には人混みをさける。マスクを着用、手洗いやうがいの励行、室内を換気し、適度な湿度を保つ。

- 6 誤嚥を防ぐ

口中を清潔に保つため、食事の前後や就寝前には歯磨きやうがいをする。

最近、新型コロナウイルスの感染が大きな問題になっています。感染力が強く、又新型肺炎を起こすことがあります。新型のため、まだ特効薬がありません。感染経路は、飛沫感染(感染者のくしゃみ、咳、つばなどと一緒にウイルスを吸い込む)と接触感染(ウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染する)によりうつるといわれています。

日常生活で気を付けることは、

- ① できるだけ人混みの多い場所を避ける。
- ② こまめに、石けんやアルコール消毒液で手を洗いましょう。



☆クイズ☆

締切は8月14日(金)です。解答用紙は、自動販売機付近の台にあります。



- ① 日本で一番古いメリーゴーランドがある遊園地はどこでしょうか？
- ② 桶川市寿にある稲荷神社の中にある力石を持ち上げた力士は誰でしょうか？
- ③ 「向日葵」この漢字は何と読むでしょうか？

